

第 1 回議会報告会議録

- 開催日 平成 26 年 1 月 18 日（土）
- 時 間 午後 7：00 ～ 午後 8：55
- 場 所 町民会館 2 F 大会議室
- 司 会 水川 淳
書 記 菱川和英・若園ひでこ

- 総務経済委員長 山田達郎
文教民生委員長 星野靖江
決算特別委員長 井俣憲治

職員・区長・自治会長・元町議会議員も参加。若い世代の参加はなく、女性の参加は、5 人程で乏しい。参加人数は、約 50 人。議員全員。

1 委員長報告

総務経済委員会・文教民生委員会・決算特別委員会の各委員会の委員長報告に対し、以下のご意見・ご質問が出ました。

- 災害時における和合ゴルフ場の活用を考えてほしい。
- 学校、コミセンなど公共施設の室内に設置されている AED が、休日などのグラウンド使用時に施錠されている状態で使用できない。屋外のポストタイプとし、使用できる状態にしてほしい。
- 平成 24 年度決算収支 3 億円のプラスとなっている。しかし、単年度実質収支は赤字では。十年前位まで本町も黒字になっていたと思う。財政の立て直しが早急に必要。財調、公債残高等目標をもって、予算／決算をチェックすべきである。
- セントラル開発費用の町負担は、今後どうなるのか。
→ 予算が出てこないと分からない。(決算委員長)

2 意見交換会

- 第五次総計からは、町の姿がなかなか見えてこない。土地の利用計画、財政の裏付け、防災対策など具体的によくわからない。後半の5ヶ年計画はもっと実のあるものに。見直し時議員もよく考えてほしい。
東郷丸通信で、トーゴ共和国と友好することは良いことであるが、プロセスに問題があると思っている。石井県議も出席していたようで、県議にも聞いたが非常に微妙と言っていた。議長が何も知らないということは、失礼ではないのか。姿勢を正して町民のための活動をしてほしい。
議会に対し襟を正すとは誰に言っているのか。自分たちも議員ではないのか。議会のことは、議会で話し合うべき。本件については、町長とも話をした（厳しい発言）。

- 政治倫理審査会の動きがあったようだが、文字が違ふとかで門前払いがあったようだ。どうして議会で話し、自浄能力を発揮しないのか。
→ 質問状については、全体会議で報告し回答した。政倫審は、申出があったから即開催するというものではなく、全体会議、全員協議会で協議して決める。申出書は、文字が違ふということもあるが、主旨等をもっと明確にすべきと提起があった。（議長）

- 議員視察の場合、相手に目的などを伝えるのが本筋と思うが。
→ 議会事務局を通して行っている。（議長）
給食センターへ行ったときの所感は、何ですか。

- 全国交流レガッタに議員全員が町費を使って行っているが、一泊二日も本当に行く必要があるのか疑問。観光になっていないか。以前は、1クルーのはずだが、即刻改善してほしい。

- 12月議会の委員会報告で、粗大ゴミの手数料アップのことが報告されていない。消費税は町へ納入するわけではないが、この理由は何か。又町の経費増はどんなものが考えられるのか。
→ 地方公共団体における手数料の政令があり定められている。町の大規模開発について（大規模な開発事業を経験されている方）開発にあたっては、三井不動産が随前からアンダーグラウンドで動いたと思うが、かつてダイエーで苦い経験があり、注視している。（総務経済委員長）

- 加藤宏明議員は、ららぽーとを「信じられない！」との歓喜を、議会だよりで報告しているが、どのような感想を持っているのか。また、上村部長の答弁では、今後町費は出さないとやっているが。

- セントラル開発はこれで決定したように書いてある。本当にこれでよいのか。ダイエーの教訓は生かされているのか。議員に政務調査費がついているが、何の為か。東郷丸についても、ひとこと言いたい。

- セントラル開発に8000万円投入したが、土地区画整理事業、町が支援する分、関連する部分に分けて進めていく必要があるのではないか。

- 報告会について
委員長報告の資料がほしい。口頭だけでは、よくわからない。
若い人には、横書きがよいのでないか。
自治基本条例の策定に参加した。その後、残っている人は僅かである。議員のみなさんに、是非参加をして欲しい。
開催日時は、午後7時では主婦の参加難しい。日曜日の昼間など検討して欲しい。